

平成30年度 事業計画書

大慈智音園ショートステイ

1. 《平成30年度法人ヴィジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《基本方針》

老人福祉法・介護保険法の理念及び法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」及び法人訓を基本方針として、高齢者の人権を尊重し、自立を目指して、高齢者の精神的、身体的な援助を行う。又、居宅における生活と利用時の生活が継続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるサービスを提供する。

3. 《最終目標》

心・和み・笑顔 ～私達が将来入居したい施設を目指します～

「いつでも前向き」「私はあなたで、あなたは私」「共に楽しみ、共に笑う」

- ・全ての人々の心を大切にします
- ・全ての人々の和を大切にします
- ・全ての人々が笑顔になれる場所にします

4. 《部門別重点目標》

＜ケア部門＞

- ①ご自宅での生活リズムに合わせたサービスの提供
 - A) 個別生活シートと職員の動きを連動させるシステム検討
 - B) 個別生活シートのご家族への開示と意見徴収
 - C) 個別生活シートの介護支援専門員への開示と意見徴収
- ②レクリエーション活動の充実
 - A) レクリエーション活動のバリエーション増加
 - B) クラブ活動の構築
 - C) 外出行事のシステム構築
- ③遠藤メソッドへの取り組み

5. 《経営部門》

- ①充足率の向上(目標：充足率97%)
 - A) 空きベッドの公開
 - B) ケアカンファレンスへの介護職員の参加
 - C) 介護職員の送迎添乗によるご家族との関係構築

6. 《相談援助部門》

①施設サービス計画とモニタリングのシステム構築

- A) 居宅サービス計画をもとに施設サービス計画を作成する体制の構築
- B) 担当介護職員制度を導入し、モニタリングのシステムを構築する